



各 位

2024年 5 月 14日

会 社 名 株式会社三ッ星
代 表 者 代表取締役社長 青木 邦博
(コード番号 5820 東証スタンダード)
問合せ先 経理部長 小川 直樹
電話番号 06-6261-8882

通期連結業績予想と実績との差異および個別業績実績値 と前期との差異に関するお知らせ

2024年3月期(2023年4月1日~2024年3月31日)の業績につきまして、2023年10月31日に公表した通期連結業績予想との差異が生じたのでお知らせいたしますとともに、個別業績の実績値につきましても前期との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期通期連結業績予想と実績との差異

(1) 2024年3月期通期連結業績予想と実績との差異(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益又は親 会社株主に帰 属する当期純 損失	1株当たり 当期純利益又 は1株当たり 当期純損失
前回発表予想(A)	百万円 10,000	百万円 100	百万円 135	百万円 170	円 銭 49.40
実績値(B)	10,329	60	111	123	35.92
差異(B-A)	329	△39	△23	△46	—
増減率(%)	3.3	△39.6	△17.7	△27.3	—
(参考) 前期実績(2023年3月期)	9,946	155	204	△68	△19.85

(2) 差異の理由

2024年3月期の通期連結業績につきましては、売上高は業績予想を上回ったものの、原材料価格、エネルギーコストの上昇が利益を圧迫した結果となりました。また、当期におきましては、子会社2社(※)のM&Aにかかる取得費用36百万の計上もありまして、営業利益を押し下げる形となりましたが、当期における一時的なコスト増であり、来期以降は投資効果での利益獲得に繋がると考えております。

(※)

○株式会社河南伸銅所：電線事業における伸線加工事業者で当社の約6割の細線を加工

○エムシーレフィラ株式会社：LED照明及びその附属品の製造販売及び輸出入等

(3) 今後の対応

今後の取り組みとしましては、適正な販売価格への転嫁推進とともに、原価低減としまして、生産効率向上や原材料調達の見直し、コスト削減のための施策の取り組みを行いつつ、今期より立ち上げましたLED事業の早期安定化を進めてまいります。

2. 2024年3月期通期個別実績と前期個別実績との差異について

(1) 2024年3月期通期個別実績と前期個別実績との差異 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益又は 営業損失	経常利益	当期純利益又は 当期純損失	1株当たり 当期純利益又は 1株当たり 当期純損失
前期実績 (A)	百万円 8,758	百万円 △10	百万円 58	百万円 △180	円 銭 △52.61
当期実績 (B)	9,168	75	127	81	23.81
差異 (B - A)	409	85	68	262	—
増減率 (%)	4.7	—	117.8	—	—

(3) 差異の理由

2024年3月期の通期個別業績につきましては、前期に比べ材料価格の高騰による売上原価の上昇分を販売価格への転嫁が進んだ事により営業利益、経常利益は上昇しました。当期純利益につきましては、前期に発生しました特別損失の影響により差となっております。

以 上